

※平成31年以降の表記は、新元号に読み替えることとする。

事業番号

0012

平成31年度行政事業レビューシート ( 内閣官房 )

事業名	地方へのサテライトキャンパス設置に関する調査研究事業			担当部局庁	まち・ひと・しごと創生本部事務局		作成責任者			
事業開始年度	平成30年度	事業終了(予定)年度	平成31年度	担当課室	まち・ひと・しごと創生本部事務局		参事官 山下 洋			
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	「まち・ひと・しごと創生総合戦略(2018改訂版)」(平成30年12月閣議決定)					
主要政策・施策	地方創生			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東京圏の大学の地方へのサテライトキャンパスの設置は、東京圏・地方圏の学生の対流や学生の地元定着の促進、新たな地域の拠点等の役割がある。平成30年度において実施したサテライトキャンパスを推進するための調査研究の内容を踏まえて、実際にマッチングを支援するための仕組みを構築する。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成30年度に実施した調査研究の内容を踏まえて以下の取組を実施。 ①サテライトキャンパスの設置など地方公共団体と大学が連携を進めるにあたって、地方公共団体が求めている分野や可能な支援内容、大学側が提供できる内容など、双方の情報を集約し、両者が共有できるシステムを構築 ②このシステムを活用して地方公共団体が大学の誘致等を行う場合に、連携の可能性のある大学とつなぐための相談機能の構築 ③地方公共団体と大学の連携を進めるために必要な関連情報を収集し、双方に提供  【地方へのサテライトキャンパス設置等に関するマッチング支援事業(内閣府新32-0007)】									
実施方法	委託・請負									
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度要求			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
		計	0	0	10	20	0			
	執行額						9			
	執行率(%)						90%			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)						90%			
平成31・32年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	31年度当初予算	32年度要求	主な増減理由						
	諸謝金	20	0							
	計	20	0							
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							チェック			
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と28~30年度の達成状況・実績					
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	実績	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標年度	目標最終年度
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標	地方へのサテライトキャンパス設置に関する調査を実施する。	調査対象の大学等及び各都道府県市町村に調査を依頼し、その回答数を実績値とする。	実績	件	-	-	1,240	-	-
				目標値	件	-	-	1,572	-	2,124
				達成度	%	-	-	79	-	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標	データ作成・システム構築	算出根拠	実績	式	-	-	-	1	-
				当初見込み	式	-	-	-	1	-
				単位	百万円	-	-	9	31年度活動見込	

コスト	予算額／調査の実施		計算式	経費／式	-	-	9/1	-
	算出根拠		単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込	
単位当たりコスト	予算額／マッチング支援システム構築		単位当たりコスト	百万円	-	-	-	20
			計算式	経費／式	-	-	-	20/1

**事業所管部局による点検・改善**

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国の重要施策である地方創生の推進において、地方への新しいひとの流れをつくる一環となるサテライトキャンパスの設置の推進のために必要な調査し、マッチング支援のためのシステム構築は、社会のニーズを的確に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国の重要施策である地方創生の推進にかかる政策の策定、推進に必要な調査を行い、大学等と地方公共団体を繋ぐシステム構築は国費をもって優先的に実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	地方へのサテライトキャンパス設置は、学生の地元定着の促進や、新たな地域の拠点となることが期待されていることから、本事業は、政策目的の達成に向けて、必要かつ適切な調査研究事業であり、優先度は高い。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	競争性の確保のため、支出先は一般競争入札(総合評価落札方式)により実施。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	必要最小限のコストで事業を実施している。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	目的達成のための必要経費内で事業を行っている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	-
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	地方公共団体にアンケート調査及びヒアリング調査を行い、国内の大学にもヒアリング調査を行い、調査研究報告書にまとめた。
整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	平成30年度で行った調査研究において、次年度のマッチングシステム構築の基礎となっている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	平成30年度で行った調査研究において得た情報を報告書にまとめ、HPで公表した。既存の取組事例を分析するとともに、地方公共団体のニーズの把握、大学等の意向を調査したことにより、双方に必要な情報を提供することができた。	
	改善の方向性	調査結果をもとに、地方公共団体のニーズや大学等の意向を把握できたため、その個々の情報について、より効果的にマッチングするシステムを令和元年度において構築する。なお、令和2年度においては、内閣府において事業を実施する。	

**外部有識者の所見**

点検対象外

**行政事業レビュー推進チームの所見**

現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ確に検証し、予算の効率的執行に努め、概算要求に適切に反映させるべき。
------	---

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現状通り

所見を踏まえ、適正な事業の実施、予算の執行に努める。

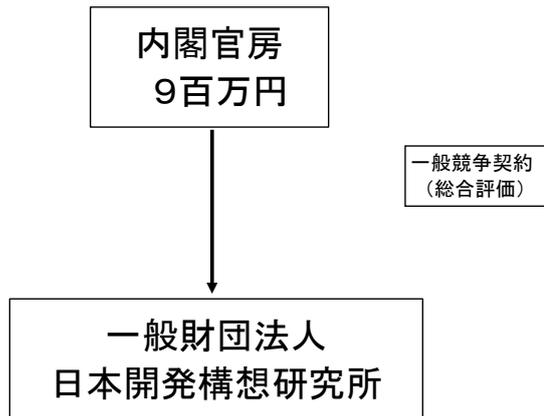
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
平成30年度	内閣官房 (新30 - 0006)						

※平成30年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)



費目・使途  
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.一般財団法人日本開発構想研究所			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査諸金	東京圏の大学の地方サテライトキャンパス等に関する調査研究業務	9			
計		9	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般財団法人 日本開発構想研究所	2010405000906	東京圏の大学の地方サテライトキャンパス等に関する調査研究業務	9	一般競争契約 (総合評価)	3	-	予定価格が類推される恐れがあるため、落札率は記載していない